

2026 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 アステナホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 瀬戸 口 智
(コード番号 8095 東証プライム市場)
問 合 せ 先 経 営 企 画 部 長 岡 部 貴 幸
(TEL.03-3279-0481)

臨時決算及び剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026 年 5 月 31 日を臨時決算日とする臨時計算書類の承認及び 2026 年 5 月 31 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）について決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 臨時決算について

2025 年 12 月 1 日から 2026 年 5 月 31 日までの期間損益を当社の分配可能額（利益剰余金）に算入するため、2026 年 5 月 31 日を決算日とする臨時決算を行いました。

(1) 臨時決算日

2026 年 5 月 31 日

(2) 臨時計算書類の概要

(単位：百万円)

	科目	金額
2026 年 5 月 31 日現在	資産合計	36,885
	純資産合計	14,528
	利益剰余金	2,404
2025 年 12 月 1 日から 2026 年 5 月 31 日まで	営業収益	3,113
	営業利益	1,657
	経常利益	1,566
	臨時期間純利益	1,536

2. 剰余金の配当について

(1) 中間配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2026 年 1 月 13 日公表)	前期実績 (2025 年 11 月期)
基 準 日	2026 年 5 月 31 日	同左	2025 年 5 月 31 日
1 株当たり配当金	9 円 00 銭	9 円 00 銭	9 円 00 銭
配当金総額	370 百万円	—	369 百万円
効力発生日	2026 年 8 月 7 日	—	2025 年 8 月 8 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、「純資産配当率（DOE）1.5%を下限とし、配当性向 30%を目途」に配当額を決定するという安定的でありかつ業績連動性を持った配当政策を実施しております。

引き続きグループ中長期ビジョン(Astena 2030 “Diversify for Tomorrow.”)の目標達成に向けて各種施策に取り組んでいくことを勘案し、2026 年 11 月期の中間配当は、当初予想通り 1 株当たり普通配当 9 円 00 銭とさせていただきます。なお 2026 年 11 月期の期末配当についても、1 株当たり 9 円 00 銭での実施を予定しております。

(3) 期末配当予想の内容

	1 株当たりの配当金		
基 準 日	第 2 四半期末	期末	年間
前 回 発 表 予 想	9 円 00 銭	9 円 00 銭	18 円 00 銭
今 回 発 表 予 想		9 円 00 銭	18 円 00 銭
当 期 実 績	9 円 00 銭		
(ご参考)前期実績 2025 年 11 月期	9 円 00 銭	9 円 00 銭	18 円 00 銭

3. 業績に与える影響

臨時決算及び剰余金の配当（中間配当）による 2026 年 11 月期の連結業績に与える影響はありません。

以 上